

キャラクター名

化野 優芽(あだしの ゆめ)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	中学生	カヴァー	
	エンジェルハイロウ					
オプショナル			年齢	13	性別	女
覚醒	生誕	衝動	飢餓		初期侵食率	31%
出自			経験			邂逅

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	3	0	0			3	行動値	8
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	9
精神	1	0	0			1	戦闘移動	14
社会	1	0	0			1	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC	2		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ	
メジャー	白兵	6r+5	7	19		侵蝕7	
飛翔&武装		0				侵蝕11	

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ	
補助：グリッドフェザー		2	0	-1		

所持品	

プレイヤー名

合計装甲：		2	合計回避：		0
-------	--	---	-------	--	---

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
野獣の本能	P	N		
両親	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	2	残り財産P:	
--------	---	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	3	2	メジャー					
効果：								
鷹の翼	1	3	マイナー			自動		
効果：シーン飛行、ドッジ00+Lv個								
ピンポイントレーザー	1	2	メジャー			シンドローム		
効果：装甲無視、攻撃力-[5-Lv]								
死点撃ち	3	3	メジャー	武器	単体	対決	-	
効果：攻撃力+Lv*3								
破壊の爪	3	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：武器作成、攻Lv*2+8、ガ1								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

【グリッドフェザー】経験点15 防具(補助) 装2、行-1、飛行中攻撃&ドッジ00+3

化野優芽には、両親にも打ち明けれない秘密がある。  
それは、思春期特有のあれこれではない。優芽は周りに比べ発育が遅く、友人から聞く悩みの内容に戦々恐々とするだけである。  
それは、勉強机1段目の引き出し、鍵付きのそこに収められたノートではない。見つけてほしいわけでは無いが、最悪見つかったても恥ずかしい思いをするだけである。  
それは、隣のクラスのある男子に向けた仄かな想いではない。友人の何人かは知っているし、なんなら母親も感づいている気配がある。  
それは前回行われたのテストの結果、特に化学の成績についてではない。直にバれるのは分かっているのだから、諦めて覚悟を決めるしかない。

化野優芽には、決して打ち明けることのできない秘密がある。  
それは優芽が異能者であるということ。  
いつから"そう"であったかはわからない。自身がそうだと気付いたのはつい最近のことである。  
その日優芽は自室の掃除、それもあり力が入ったそれを行っていた。普段視界に入らないような狭所や高所に手を伸ばし、溜まった汚れを駆逐していく。  
何故かその日は気分が乗った。何故かはわからないが、開きっぱなしにされた化学の教科書に答えが載っているような気がする。  
いくつかの難所を制圧し、ひと際大きな本棚に狙いを定める。椅子の上に立ち、本棚の天端を拭こうと身を乗り出して00乗り出しすぎてバランスを崩した。  
足元の支えが消え、視界がブレる。次の瞬間に訪れるであろう痛みを想像して、難く目を瞑った。  
しかし、痛みは来なかった。恐る恐る眼を開き、自身がその場で滞空していることを知った。姿見には、背中から光る翼を生やした自身の姿が映っていた。  
その日、化野優芽は自身が異能者であることを知ったのだ。そのような状況で掃除を続けることなど出来ようはずがない。もちろん、本当にやるべきことも。  
翌日行われたテストの結果は言うまでもない。  
それから優芽は自身の異能についての検証をコソコソと続けている。

N市立中学校の2年生。